

SEIKO

置時計

取扱説明書

このたびはセイコークロックをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。
なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧ください。

製品仕様 ▶

- 精度：平均月差±20秒
(気温5°Cから35°Cで使用した場合)
- 使用温度範囲：-10°C~+50°C
- 使用電池：単3アルカリ乾電池(JIS規格 LR6) 1個
単3マンガン乾電池(JIS規格 R6P) 1個
- 電池寿命：約1年

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります製品番号(型番)をご確認のうえ、セイコークロック(株)お客様センターにお問い合わせください。

(例：AM000、PW000、KG000など)

フリーダイヤル
お客様センター  0120-315-474

発売元

セイコークロック株式会社



説明書番号 BBY-002J

必ずお守りください。安全上のご注意 ▶

警告

<アルカリ電池について>

- (1) ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
アルカリ性溶液がもれて眼に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
- (2) 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、眼に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

注意

<電池について>

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

- (1) ⊕ ⊖ を正しく入れてください。
- (2) 電池を取り替えるときは、指定の新しい電池と交換してください。
- (3) この電池は充電式ではないので、充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしないでください。
- (5) 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。

<ビニール系素材の壁や敷物等について>

壁や敷物および時計を汚したり、傷めることがあります。

保証・アフターサービス ▶

- この時計はメーカー保証です。
保証の内容については別添の保証書をご覧ください。
尚、保証書は日本国内のみ有効です。
また、アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、お買上店がお預かりしメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- この時計の修理用部品は、7年間保有しています。
この期間は原則として修理が可能です。
修理用部品とは製品の機能を維持するために不可欠な時計本体の部品です。修理の可能な期間は、ご使用条件により異なります。
また修理可能な場合でも元通りの精度にならない場合があります。
お買上店とよくご相談ください。
- 修理のとき、部品・その他の付属品は、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃、諸掛り費用をお客様にご負担いただきます。代金が標準小売価格を上回る場合があります。
- 保証期間中・経過後とも、修理品はお客様がお買上店にお持込みいただけます。修理を依頼されるときはお買上店にご持参ください。
- ご不明の点は上記お客様センターにお問い合わせください。

ご使用方法 ▶ (時計により外観が異なりますが、操作方法は同じです。)

1～3 の手順に従って操作してください。

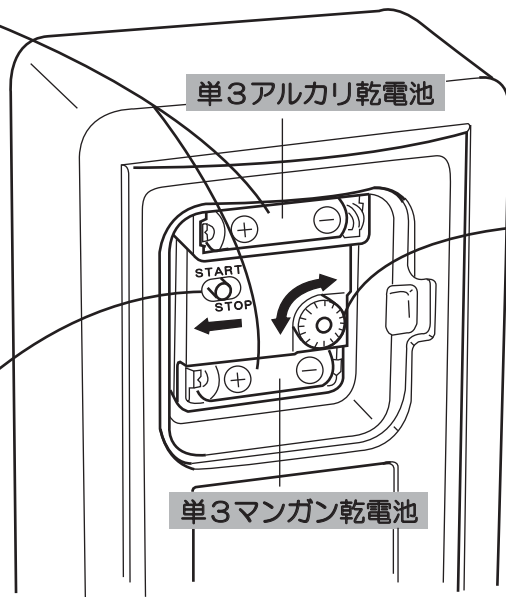
1 電池を入れる (2カ所)

単3アルカリ乾電池 1個
単3マンガン乾電池 1個

時計により、機械体の向きや、電池の⊕⊖の向き、電池ホルダーの位置が異なります。電池を入れるときは、電池ホルダーの⊕⊖の表示に合わせてください。

2 スタート STARTに合わせる

※スタート/ストップスイッチは、ついていないタイプもあります。スタート/ストップスイッチがついていない製品は、電池を入れるとすぐに時計が動き始めます。



3 時刻を合わせる
左右どちらに回しても構いません。

●回転飾りの動かし方

電池をセットすると、自動的に回転飾りが動き始めます。時計を置く場所を選んでください。水平でない所や、ゆれやすい台の上などに置くと、回転飾りが動かない場合があります。

必ずお読みになってからご使用ください。 使用場所・電池・お手入れ ▶

使用場所について

下記のような場所では使わないでください。
機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起すことがあります。



暑い場所 (+50℃以上)

●温度が+50℃ (50度) 以上になる所や直射日光のあたる所。
例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。



寒い場所 (-10℃以下)

●温度が-10℃ (氷点下10度) 以下になる所。
〔プラスチック部品や電池の劣化が起きることがあります。〕

●塵、埃の多い所。
〔空気中に舞上がったごみが歯車に挟まって時計が止まる場合があります。〕



振動の激しい場所

●大型テレビ・スピーカーのそばや、強い磁気のある所。
〔磁力の影響で進み、遅れを生じたり、時計が止まる場合があります。〕



湿気の多い場所

●浴室など湿気の多い所。
●振動の激しい所。
●工場、台所など多くの油を使用する所。
〔霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まる場合があります。〕
●木枠の時計の場合には、空気が非常に乾燥した状態や湿気の多い状態が続くと、枠が傷むことがあります。

電池について

添付の電池は工場出荷時より付けられています。
時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

- 時計が止まったり、時計を使わないときは、電池をはずしてください。時計に電池を入れたままにしておくと、電池の電圧がさがり、中の液がもれて、時計やその周りの物を傷めることがあります。
- 電池には水滴をつけないでください。

お手入れについて

長くご愛用いただくために、2・3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめいたします。販売店にご相談ください。

プラスチック枠の時計の場合

- 枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾布きしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

木枠・金属枠の時計の場合

- よごれやほこりをとるときは、やわらかい布で乾布きしてください。